

令和4年度第1回 芦屋市要支援児童等教育支援委員会 会議要旨

日 時	令和4年6月2日（木）13：30～14：30	
場 所	北館4階 教育委員会室	
出席者	委員長 小幡 一夫（芦屋市医師会） 副委員長 浦山 佳代（芦屋市立精道小学校長） 委員 加藤 力敬（芦屋市医師会） 半田 滋人（兵庫県立芦屋特別支援学校長） 堺 執（三田谷治療教育院） 田嶋 修（芦屋市福祉部障がい福祉課長） 辻 彩（芦屋市こども・健康部健康課長） 内藤 純子（芦屋市立岩園幼稚園長） 上田 美佳（芦屋市立山手中学校校長） 音居 則子（芦屋市立山手小学校教諭） 事務局 福岡 憲助（芦屋市教育長） 井岡 祥一（芦屋市教育委員会学校教育部長） 村上 洋子（芦屋市教育委員会学校教育部主幹） 森 洋樹（芦屋市教育委員会学校教育課主査） 宮尾 陽子（芦屋市教育委員会学校教育課主査）	
欠席者	委員 田中 孝之（芦屋市こども・健康部保育課） 事務局 坪井 政人（芦屋市教育委員会学校教育部主幹）	
事務局	芦屋市教育委員会学校教育課	
会議の公開	■ 非公開	
傍聴者数	審議の内容に個人情報が含まれているため、非公開とする。	

1 会議次第

- (1) 委嘱状交付式
- (2) 正副委員長選出
- (3) 教育委員会からの諮問
- (4) 審議
 - ① 報告事項
 - ア 令和3年度 就学指導の結果について
 - イ 令和3年度 教育相談等の状況について
 - ② 協議事項
 - ア 専門部の設置について
 - ・専門部員の指名について
 - ・専門部への付託事項について
 - イ 芦屋市要支援児童等教育支援委員会の流れについて
 - ・就学後の児童生徒の追跡調査に関すること
 - ・新就学予定幼児児童の就学に関すること
 - ・要支援児童等の教育的支援に関すること
 - ウ 調査書式について
- (5) その他

2 審議経過

(1) 報告事項について

- ①令和3年度芦屋市要支援児童等教育支援委員会の審議結果に基づく、今年度入学児童生徒の就学先等について、事務局から報告を行った。
- ②令和3年度に芦屋市特別支援教育センターと連携して行った教育相談等の状況について、事務局から報告を行った。

(2) 協議事項について

- ①専門部の設置について、次の点に関して協議を行った。
 - ア 専門部員の指名について
 - イ 専門部への付託事項について
- ②要支援児童等教育支援の流れについて、次の点に関して協議を行った。
 - ア 令和4年度入学児童・生徒の追跡調査について
 - イ 令和5年度 就学予定児童生徒の実態調査について
 - ウ その他の要支援児童等の教育支援に関する実態調査について
 - エ 調査書式について
- ③変更点について
 - ア 専門部の調査方法の変更点：小学校から中学校に進学する児童のうち、保護者の希望・進学先の学校の判断が小学校に在籍している特別支援学級と変わらない場合には、専門部としての行動観察は行わず、学校から提出された資料を基に書面での調査を行う。
 - イ 様式Iの内容をより詳細にした。

今年度上記(1)(2)(3)について事務局報告・提案を承認

[主な質疑]

- (1) 追跡調査で継続観察の児童生徒の状況について
→それぞれの児童について説明
- (2) 就学前施設との連携について
→他課と情報共有したり、私立の園長会等で情報を提供したりしている。